

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
現代社会とメンタルヘルス	1年次	必修	講義	2単位（30時間）	星野 ちなみ※
授 業 概 要					
<p>次の4つの内容を講義または演習形式で学習する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コミュニケーション能力を習得するための理論や技術を学ぶ。</li> <li>2. 臨地実習前における医療従事者としての介護・介助を経験する。</li> <li>3. 現代社会で生活するうえで必要とされる社会学について学ぶ。</li> <li>4. 通所リハビリテーションの方々との社会的交流により、実践的なコミュニケーション能力を学ぶ。</li> </ol>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループによる共同作業を行うことができる。</li> <li>・異世代交流を通して、現代社会に対応できるコミュニケーション能力を習得する。</li> <li>・介護・介助法を身に付けることができる。</li> </ul>					
実務経験のある教員					
星野 ちなみ：病院での臨床経験を踏まえ、医療従事者と患者をつなぐコミュニケーションの重要性を伝える。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	コミュニケーション手法 臨床検査技師に必要なコミュニケーションスキル				アナボヌ 岡本 実砂子 "
9-10	介護・介助法演習				栗原 哲也
11	現代社会で必要とされる医療人としてのあり方				星野 ちなみ ※
12	現代社会における臨床検査技師の役割-1				"
13	現代社会における臨床検査技師の役割-2				"
14	現代社会における臨床検査技師の役割-3				"
15	通所リハビリテーション訪問				"
学 習 方 法					
コミュニケーション手法などの演習を通して、異世代・初対面の方々とのコミュニケーション能力および介護介助法を体得する。					
評 価 方 法					
レポート（50%）及び演習への取り組み（50%）により総合的に判断する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 配付資料					